

樹脂窓「プラマードH」発売

～北海道で生まれ、育まれた樹脂窓が、性能向上リニューアル～

YKK AP株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）は、北海道向けの住宅用窓商品として、樹脂窓「プラマードH」を2018年7月25日に発売します。

YKK APの樹脂窓「プラマード」シリーズは1982年に発売以降、北海道の住宅の高断熱化の歴史と共に歩んできました。1997年「プラマードⅢ」にリニューアルを行って以来20年間ご愛顧頂きましたが、この度、Low-E 複層ガラス入りのスタンダードな樹脂窓でも高まる性能要求に応えるため、「プラマードH」としてリニューアルします。



北海道の新築住宅からリフォームまで安心して使用頂ける北海道工場製の樹脂窓として、断熱性 2%向上（熱貫流率 1.37⇒1.34W/m²・K）などの性能向上を行い、北海道の住宅に最適なラインアップを取り揃えました。

2017年度の北海道における住宅の新設着工戸数約2.1万戸（※1）には、断熱・省エネ・防露ニーズから樹脂窓が当たり前で使用されています。最近では更なる高断熱化ニーズの高まりにより高性能トリプルガラス樹脂窓も増加傾向ですが、まだ約21%の普及率（※2）です。Low-E複層ガラス樹脂窓がボリュームを占めている状況です。

そのスタンダードな樹脂窓をリニューアルして、北海道の建物の断熱性能向上に寄与する事で、暖房効率がアップして小さなエネルギーで快適に住むことができる“ローエネ”な暮らしに貢献していきます。

※1：国土交通省データを元にYKK AP北海道支社で算出した住宅建材担当範囲（戸建・共同住宅）の数値。

※2：YKK AP調べの窓・サッシ業界全体の数値です。

【YKK AP北海道 樹脂窓履歴】

北海道で生まれ、育まれ、現在全国で販売中の樹脂窓「APW」シリーズの礎を築いた「プラマード」シリーズが、「プラマードH」として性能向上リニューアル。新築向けからリフォーム商品まで幅広いラインアップが揃います。



【「プラマードH」商品特長】

■性能向上を追求

フレーム部分の補強材を材質変更したことで、窓の断熱性能が従来比 2%向上。中でも Low-E 複層ガラスニュートラル色については、日射熱取得率はそのままだに断熱性能を従来比 8%向上。また、耐風圧性能も向上し、増加が見込まれる都市部の 3 階建住宅にも対応可能となりました。



※図中の性能は、たてすべり出し窓+FIX 連窓 [16513 サイズ]Low-E 複層ガラス ガス入樹脂スペーサー仕様の場合。一部窓種・サイズ除きます。

■北海道の住宅に最適なラインアップ

それぞれの居室の空間テイストに窓を自由に組み合わせることで、充実したライフスタイルを実現。窓を横に並べた連窓や窓を縦に重ねた段窓などにより、特に冬場に期待される太陽光を取り入れる大きな開口も可能で、北海道の住宅に最適な窓を設置できます。



たてすべり出し窓/
すべり出し窓/FIX窓

自由に連窓可能

NEW + NEW

方立

たてすべり出し窓に
“段窓”規格を新たに追加

【「プラマードH」商品概要】

商品名	「プラマードH」
構造	樹脂フレーム+Low-E 複層ガラス（アルゴンガス入）
バリエーション	FIX窓・たてすべり出し窓・すべり出し窓・外開き窓・片開きドア・引違い窓 ほか
オプション	網戸（クリアネット） ほか
カラーバリエーション	フレーム外観：ホワイト、プラチナステン、ブラウン、ブラック フレーム内観：ホワイト
ガラス	Low-E 複層ガラス（遮熱タイプ/断熱タイプ）ブルー、ブロンズ、ニュートラル 注）遮熱タイプはブルーのみの設定となります。
基本性能	耐風圧性 S-3 ※一部サイズ除く、気密性 A-4、水密性 W-4、 遮音性 等級3・等級2 ※ガラスの仕様により異なります
参考価格 ※3	たてすべり出し窓+FIX連窓 Low-E 複層ガラス（ガス入・樹脂スペーサー） 幅(W)1,690mm × 高さ(H)1,170mm、外観ホワイト/内観ホワイト <u>104,800 円</u>
発売地域	北海道
発売日	2018年7月25日発売（一部7月2日先行発売）
売上目標金額	2019年度：16億円

※3:ガラス代は含み、消費税・組立費・現場搬入費・取付費などは含まれません。